

平成 19 年度短期大学部環境緑地学科緑化企業実習 実習報告書

短期大学部・環境緑地学科

【実習先】水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

【実習期間】11月7日(水)、11月17日(土)、11月18日(日)、12月1日(土)、12月8日(土)

【実習内容】

- 11月7日(水) 8:40 出勤、部屋、水槽の電気付け 窓拭き 掃き掃除 展示度物のエサ取り、各水槽のエサやり 黒板の日付変更 カワセミ飛来ボードの書き直し、望遠鏡出し
9:30 広報誌折り込み作業
10:30 昆虫標本作製作業
12:00～12:45 昼休憩
13:30～ ガイドウォーク(野外)
- 11月17日(土) 8:40 出勤、部屋、水槽の電気付け 窓拭き 掃き掃除 展示度物のエサ取り、広報誌折り込み作業 昆虫標本作り
11:40～12:15 昼休憩 →自然学習講座セッティング準備
13:00～ 自然学習講座「かわせみについて学ぼう」
対象:一般 講師:矢野 亮先生
講座受付係 照明係担当
15:00 講座終了 後片付け
16:00 退勤
- 11月18日(日) 8:40 出勤、黒板の日付変更 カワセミ飛来ボードの書き直し 水槽の電気付け、掃き掃除 各水槽のエサやり 虫のエサ取り 広報誌折り込み作業
11:00～ ガイドウォーク(野外)
秋の種拾い・・・サンショウ ジュズダマなど
12:00～12:40 昼休憩
12:50 昆虫標本作製
15:20～ 日報記入 ……気温 水温 生物調査(目視程度)
16:00 退勤
- 12月1日(土) 8:40 出勤、部屋、水槽の電気付け 窓拭き 掃き掃除 展示度物のエサ取り 昆虫標本作り 水槽内清掃
9:30～ ボランティア活動(野外)、カワセみの里内の樹木剪定 刈り込み作業 落ち葉拾い
12:00～12:45 昼休憩
14:00～ ボランティア活動(室内)
秋の植物を使ったおもちゃ作り・・・ススキ、落ち葉、木の実など
16:00 退勤

- 12月8日(土) 8:40 出勤、部屋、水槽の電気付け 窓拭き 掃き掃除 展示度物のエサ取り 黒板の日付変更 カワセミ飛来ボード変更
- 11:00～ ガイドウォーク(野外)、留守番のためルーム内で待機
～12:30 昼休憩
- 12:45 ボランティア研修会準備
- 13:00～ 第6回ボランティア研修会「カワセミについて」
カワセミの生態 生息地観察
- 15:00 終了
- 15:00～ 続)秋の植物を使ったおもちゃ作り・・・ススキ、落ち葉、木の実など

【実習効果・感想】

- 11月7日(水) カワセミの里はその名のとおりカワセミの生息地として、また地域の人たちの憩いの場として重要な場所だととても感じた。今の時期は雄が多く飛来していた。ガイドウォークという形で地域の人たちの参加を前提とした観察会を行っているのも新鮮だった。来館してくれるお客さんにカワセミの事を聞かれた時、カワセミの初歩的な知識でも、一生懸命説明すれば伝わって納得してくれるのもうれしかった。
- 11月17日(土) 今回は自然学習講座という形で元国立科学博物館の方に来ていただいて、カワセミの生態、知識について学ぶことができた。主に水元、東京にどのようにカワセミが帰ってきたか、カワセミの生態調査及び飼育調査などをスライドを使って説明してもらい、詳しく知ることができた。いま私達は環境や生物について学んでいるが、それをより多くの人に知ってもらえる術や伝が不足しているように感じる。それを補うとまではいなくても、ひとつの方法としてこのような形態も良いと思った。
- 11月18日(日) ガイドウォークとしては前回より実習、学習な内容でとても勉強になった。授業で行っている樹木テストの知識も役にたったが、草本類、種子での種同定、また通り名での説明、その他その植物に関する一般的な知識、生活の知恵など、ひとつの種で様々なことを知る子ことができると実感した。
- 12月1日(土) 今日は短緑として今までの実習がとても生きた活動ができた。剪定、刈り込みの知識をここで発揮できたのはとても喜ばしいことだと思った。また、後半行ったおもちゃ作りはとても興味深い物が多く、夢中になってしまった。伝統的なものは是非次の時代に繋げていきたいと思った。
- 12月8日(土) ボランティア研修会では、今まで学んできたカワセミだけでなく、カワセミの仲間である北海道分布のヤマセミについても知ることができた。ボランティアには年配の方が多いが、皆さんとても勉強熱心でとても有意義な内容だったと思う。

今回の実習は今まで私がやってこなかったことばかりだったので、本当に勉強になった。また、昆虫標本を随時やらせていただき、自分の能力を最大限生かすことができたとおもう。水辺のふれあいルームの奇二さんはじめ、虫研のOBでもある小林さん、ボランティアの方々、地域住民の方には深く御礼申し上げたい。

